

## 題材名「HTMLを使った自己紹介ページの作成」

### 目 標

- ・自己紹介の Web ページ作成を通じて、著作権や個人情報保護の観点から、情報モラルを身に付ける。
- ・HTML を使った Web ページ作りの基礎的な技術を身に付ける。

### コンピュータを活用する利点

パソコンや携帯電話を使い、誰でも簡単に個人ホームページを作ることができるが、その内容において、安易に個人情報を公開してしまっているものや、著作権や肖像権を侵害しているものも多い。

実際に個人ホームページ作りを体験することによって、個人情報や著作権について考え、相互評価を行うことによって情報モラルを身に付ける。

### 授業の流れ

個人ホームページの作成における問題点を考える

メモ帳を使って自己紹介のホームページ作りを体験する

自分で作成したホームページをブラウザで動作確認する

作成したホームページを生徒どうしで相互評価する

次時の学習内容の確認

### ICT 活用場面

個人ホームページの作成における問題点を考えさせる場面では、実例を提示し、個人情報の保護と著作権の観点から考えさせるようにした。

HTML の構造を理解するために、ホームページビルダーなどのHTML エディタを

使わず、メモ帳を利用した。HTML を理解すれば、高価なソフトを用意しなくてもホームページ作りをはじめることができる。

メモ帳でHTML を入力する前にあらかじめテンプレートを用意して、タイピングが苦手な生徒でも効率よく入力できるようにした。

### 成果と課題

情報モラルに関しては、生徒にとっても関心が高く、授業に対して真剣に取り組んでいた。ホームページ作りにおいて、HTML 等の技術面のみならず、情報モラルの観点からホームページの内容について考えることができた。

現代社会において、情報モラルに関する課題は多岐にわたるので、他の教科やホームルーム活動などにおいても継続して指導していきたい。

### ICT 活用環境等

使用周辺機器	パソコン 18 台 プロジェクタ
使用ソフト名	メモ帳 (Windows 付属) Internet Explorer
使用教室	コンピュータ室

